



2023年6月21日

各位

会社名 三菱製紙株式会社  
代表者名 代表取締役 木坂 隆一  
(コード：3864、東証プライム)  
問合せ先 ガバナンス統括部長 野口 洋隆  
(Tel. 03-5600-1487)

## 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況

当社は、2022年5月30日に「新市場区分の上場基準維持の適合に向けた計画に基づく計画書（更新）」を提出し、その内容について開示しています。

2023年3月31日現在における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め下表のとおりとなっており、流通株式時価総額について基準を充たしておりません。当社は引き続き後述の施策を実施することで、流通株式時価総額についての上場維持基準の充足に向けて取り組んでまいります。計画期間につきましては、現在取り組んでいる「中期経営計画（2023年3月期－2025年3月期）」の最終年度となる2025年3月期としております。

		流通株式数	流通株式時価総額 ※3	流通株式比率	1日平均売買代金 ※4
当社の適合状況及びその推移	2021年6月30日時点（移行基準日）※1	231,485単位	83.6億円	51.7%	0.26億円
	2022年3月31日時点 ※2	236,725単位	74.6億円	52.9%	0.30億円
	2023年3月31日時点 ※1	235,532単位	73.2億円	52.6%	0.26億円
上場維持基準		20,000単位	100.0億円	35 %	0.2 億円
計画期間			2025年3月末まで		

※1 東京証券取引所が、基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 当社が2022年3月31日時点で把握している、当社の株券等の分布状況等をもとに試算を行ったものです。

※3 流通株式時価総額は、流通株式数に日々の株価最終価格の平均値を乗じて算出しています。

(2021年6月30日時点) 2021年4月1日から6月30日までの3ヶ月間の最終価格の平均値：361.2円

(2022年3月31日時点) 2022年1月4日から3月31日までの3ヶ月間の最終価格の平均値：315.3円

(2023年3月31日時点) 2023年1月4日から3月31日までの3ヶ月間の最終価格の平均値：310.8円

※4 1日平均売買代金は、各時点の前年12月末日以前1年間における東京証券取引所の売買立会での金額を日次平均にして算出しています。

(2021年6月30日時点) 2020年1月6日から12月30日までの1年間

(2022年3月31日時点) 2021年1月4日から12月30日までの1年間

(2023年3月31日時点) 2022年1月4日から12月30日までの1年間

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価（2022年4月～2023年3月）

流通株式時価総額の基準達成に向けての課題と取組内容は以下のとおりです。

(1) 課題

- ・ 実効性のある業績向上策の策定と実行
- ・ エンゲージメントを通じた投資家の理解の獲得
- ・ 株主還元の充実

(2) 取り組み内容

① 株価水準について

当社は2022年4月より新たな「中期経営計画（2023年3月期～2025年3月期）」に取り組み、1年目の2023年3月期には、前期の連結営業損失の状況から、10億円の営業利益を確保するに至っています。中期経営計画では、「選択と集中」及び「新事業拡大」を進めて事業ポートフォリオの転換を加速し、業績改善と構造改革に取り組み、最終年度の2025年3月期では営業利益75億円と設定しています。

中期経営計画の1年目を終えた今般、現時点での進捗及び今後の取組みについてまとめています（後記③の参考資料をご参照ください）。これを元に、業界のPERを勘案した想定値を用いて想定株価を算定すると、流通株式時価総額100億円の基準を充たすと考えています。この中期経営計画に取り組み、当社グループを安定的に収益を上げる体制に再構築していくことで、時価総額の更なる拡大を図ってまいります。

中期経営計画の業績目標に基づく試算

	売上高	営業利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2024年3月期業績予想	2,200億円	60億円	40億円
2025年3月期経営目標	1,950億円	75億円	65億円

2024年3月期			
1株当たり当期純利益	PER		想定株価
91.4円	× 8倍	=	731.2円
想定株価	流通株式数 (*)	=	流通株式時価総額
731.2円	× 235,532単位	=	172億円
2025年3月期			
1株当たり当期純利益	PER		想定株価
148.6円	× 8倍	=	1,188.8円
想定株価	流通株式数 (*)	=	流通株式時価総額
1,188.8円	× 235,532単位	=	280億円

(\*) 流通株式数は2023年3月31日現在と同様であると想定

②株主還元について

当社は前期まで2期無配となりましたが、2023年3月期については1株当たり5円の復配を行いました。これは、株主への利益還元を経営の重要課題と位置づけ、各事業年度の業績と今後の経営諸施策に備えるための内部留保を勘案しながら、配当を継続的に実施するという基本方針に基づいて実施するものです。

さらに、2024年3月期につきましても、この基本方針に基づき、1株当たり5円の配当予想としております。株主への還元の充実については、今後も検討を深めてまいります。

### ③参考資料（決算・経営説明会資料）

2023年5月26日に公開した決算・経営説明会資料を当社ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。

<https://www.mpm.co.jp/news/pdf/2023/20230526.pdf>



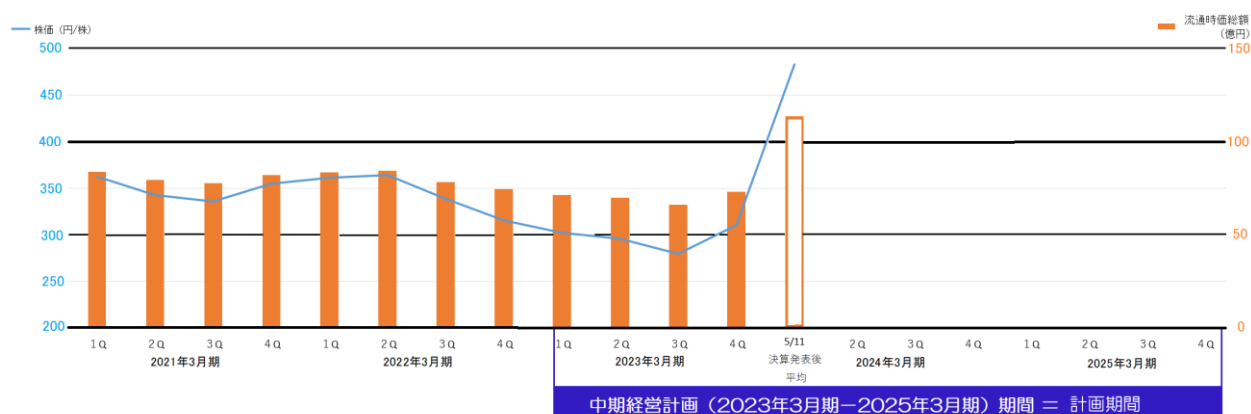
### （3）直近の株価の状況について

前期末（2023年3月31日）時点では、前記1．に記載のとおり、株価310.8円で流通株式時価総額が未達となっています。

その後、前期の決算発表を行い（2023年5月11日）、復配の決議を行い適時開示しています（2023年5月30日）。

直近の株価は上昇傾向にあり、上述の決算発表後の株価の終値平均（2023年5月11日～5月31日）は483.6円/株となっています。この株価水準の場合、直前の決算期末（2023年3月31日）の株主構成における流通株式時価総額は114億円となり、基準を充たすこととなる状況です。

ご参考として、計画期間2年前からの株価及び流通株式時価総額の推移をお示しします。



※株価は直近の「5/11 決算発表後平均」以外は3カ月間の終値の平均値

以 上